

収集データリスト(1-2 海水温の上昇等によるホタテガイ及びワカメ等の内湾養殖業への影響調査)

No.	データ資料名等 (ファイル名)	使用用途	データ概要	使用許諾機関、一次資料提供元等	公開の可否	購入の有無	二次使用する場合は許諾の必要の有無	正式な出典の記載方法、一次資料提供元からの指定の引用形式	備考
1	H30栄養塩等結果.xlsx	影響評価モデルの精度向上に使用	本事業において、岩手県水産技術センターが漁業指導調査船(岩手丸)により岩手県沖海域における水温・塩分・栄養塩の4定線モニタリングを行った現地観測データ	岩手県水産技術センター	可	無	有	(水温・塩分の記載) 出典:岩手県水産技術センター沿岸定線海洋観測結果(栄養塩の記載) データ提供:岩手県水産技術センター	二次使用許諾については、岩手県水産技術センターの担当者(TEL0193-26-7919)へ問い合わせること
2	観測の詳細については「2018春船越係留系仕立て詳細.pptx」に記載する春季における観測データ 20180302_060020~20180509_000020_FAFold-FtsSUNA.csv (硝酸態窒素) 20180305_0900_ACTW-surf.csv (クロロフィル・水温) 20180305_0900_ACTW-bottom.csv (水温・塩分) 20180305_0900_ACTW-surf.csv (水温・塩分) 秋季における観測データ 20180918_055039~20181217_000020_FAFold-FtsSUNA.csv (硝酸態窒素) 20180929_1340_ACTW-surf.csv (クロロフィル・水温) 20180929_1340_ACTW-bottom.csv (水温・塩分) 20180929_1340_ACTW-surf.csv (水温・塩分)	影響評価モデルの精度向上に使用	本事業において、東北区水産研究所が船越湾における水温、塩分、栄養塩(硝酸態窒素)、クロロフィルの観測を行った現地観測データ	東北区水産研究所	可	無	有	データ提供:東北区水産研究所	二次使用許諾については、東北区水産研究所のご担当者(寛様、kakehi@affrc.go.jp)へ問い合わせ、データ使用の手続きをとること
3	陸奥湾における水温観測データ 青森県水産技術センター水産総合研究所事業報告「陸奥湾海況自動観測事業」より引用したデータである為、ローデータは無。	気候シナリオのバイアス補正に使用	青森県陸奥湾内におけるピロポに(青森・平館・東湾)により観測された水温データ。水深は1.15.30.底層の4層のデータがある。	地方独立行政法人青森県産業技術センター水産総合研究所漁場環境部	引用という形であれば可 (データとしての提出はなし)	無	有	青森県水産技術センター水産総合研究所事業報告「陸奥湾海況自動観測事業」より引用	特になし
4	衛星データであるNOAAのOISST(Optimum Interpolation Sea Surface Temperature) AVHRR-Only のデータ HPよりダウンロード (HP: https://www.ncdc.noaa.gov/oisst)	気候シナリオのバイアス補正に使用	さまざまなプラットフォーム(衛星、船舶、ブイ)からの観測値を通常のグローバルグリッドに組み合わせて分析された水温データ。	National oceanic and atmospheric administration(NOAA)	可(データとしての提出はなし)	無	無	データセットの引用文献を記載。 Banzon, V., Smith, T. M., Chin, T. M., Liu, C., and Hankins, W., 2016: A long-term record of blended satellite and in situ sea-surface temperature for climate monitoring, modeling and environmental studies. Earth Syst. Sci. Data 8, 165-176. doi:10.5194/essd-8-165-2016.	特になし
5	北西太平洋海洋長期再解析データセット FORA-WNP30 HPよりダウンロード (HP: http://synthesis.jamstec.go.jp/FORA/)	現在気候の影響評価に使用	日本周辺の約30年にわたる海洋環境を水平解像度0.1度(約10km)という高分解能で再現したデータセット	国立研究開発法人海洋研究開発機構および気象庁気象研究所	可(データとしての提出はなし)	無	有	また、引用文献としてUsui et al., 2015, Four-dimensional Variational Ocean Reanalysis: A 30-year high-resolution dataset in the western North Pacific (FORA-WNP30). J. Oceanogr. 73, 205-233.	データの利用を指定の連絡先に申請し、許可を頂いている。 (参照ページ: http://synthesis.jamstec.go.jp/FORA/)
6	アメダスの気温データ(山田)1996年~2016年(22年間) HPよりダウンロード (https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php)	統計的手法による水温予測の際に使用	岩手県山田において観測された気温データ	気象庁	可(データとしての提出はなし)	無	無	特になし	数値データ、簡単な表・グラフ等は著作権の対象ではありませんので、これらについては本利用ルールの適用はなく、自由に利用できるの記載に基づく
7	H31栄養塩等結果.xlsx	影響評価モデルの精度向上に使用	本事業において、岩手県水産技術センターが漁業指導調査船(岩手丸)により岩手県沖海域における水温・塩分・栄養塩の4定線モニタリングを行った現地観測データ	岩手県水産技術センター	可	無	有	(水温・塩分の記載) 出典:岩手県水産技術センター沿岸定線海洋観測結果(栄養塩の記載) データ提供:岩手県水産技術センター	二次使用許諾については、岩手県水産技術センターの担当者(TEL0193-26-7919)へ問い合わせること
8	観測の詳細については「2018春船越係留系仕立て詳細.pptx」に記載する春季における観測データ 2019springフォルダ 秋季における観測データ 2019autumnフォルダ	影響評価モデルの精度向上に使用	本事業において、東北区水産研究所が船越湾における水温、塩分、栄養塩(硝酸態窒素)、クロロフィルの観測を行った現地観測データ	東北区水産研究所	可	無	有	データ提供:東北区水産研究所	二次使用許諾については、東北区水産研究所のご担当者(寛様、kakehi@affrc.go.jp)へ問い合わせ、データ使用の手続きをとること